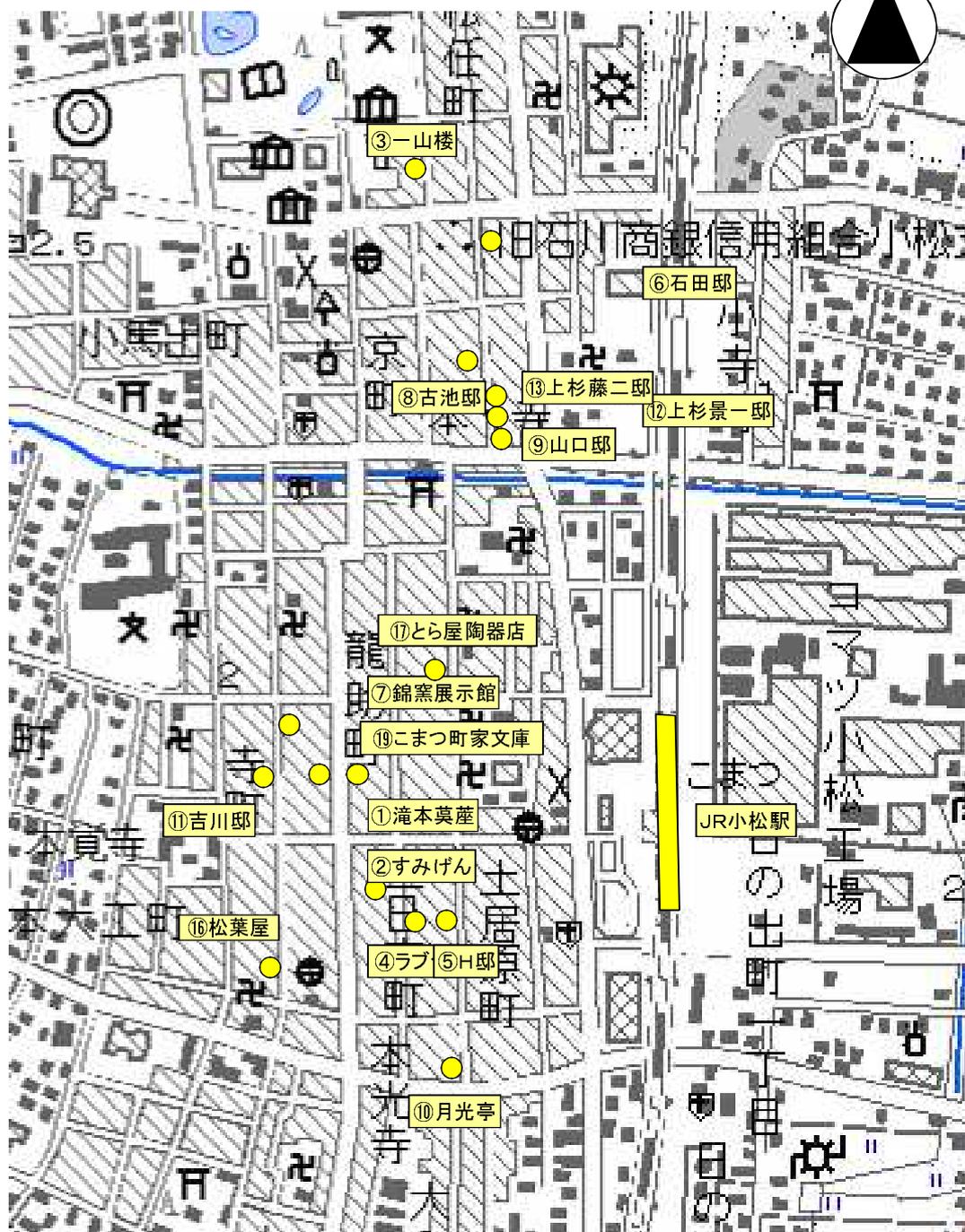


こまつ町家情報バンク 活用バンクー一覧表

NO	区分	所有者	所在地
1	店舗系	滝本莫蔭店	龍助町
2	店舗系	すみげん	三日市町
3	店舗系	一山楼	殿町二丁目
4	店舗系	ラブシンヤ石蔵	三日市町
5	住居系	H邸	東町
6	住居系	石田邸	材木町
7	その他(美術館)	錦窯展示館	大文字町
8	住居系	古池祥彦邸	材木町
9	住居系	山口敏郎邸	材木町
10	店舗系	月光亭	飴屋町
11	住居系	吉川達彦邸	大文字町
12	住居系	上杉景一邸	材木町
13	住居系	上杉藤二邸	材木町
14	その他(社会福祉法人)	三草二木 西圓寺	野田町
15	住居系	金島敏郎邸	大川町
16	店舗系	松葉屋	大文字町
17	店舗系	とら屋陶器店	東町
18	住居系	A邸	大文字町
19	その他	こまつ町家文庫	龍助町
20	その他	エーソントリターナス合同会社	大文字町

活用バ 活用バンク 位置図



⑭三草二木 西園寺



こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	1	
区分	①店舗系・住宅系・その他( )	
名称	滝本莫産店	
所在地	竜助町	
改修年次等	平成10年(蔵改修)	使用者
コメント	<p>莫産商として230年の老舗。「藩政期を越えて代々受け継いできました」とご主人。昭和8年の建物が注意深く修復されています。たゆまぬ改革をモットーに、新しいものと古い伝統を融合させています。 又、東洋と西洋のアンティークな品物と町家がマッチした空間作りで、幅広い年齢層の女性が訪れています。</p>	
備考	第1回こまつまちなみ景観賞受賞建物	滝本さん親子
	改修前	現在の様子
	 <p>竜助町の大通りに面するお店</p>	
内部		
 <p style="text-align: center;">小物を見るのが楽しい</p>		

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	2	
区分	①店舗系・住宅系・その他( )	
名称	すみげん	
所在地	三日市町	
改修年次等	平成11年	使用者
コメント	<p>海産物をあつかう老舗にあったお店として元の町家に修復。商店街を歩くと一際、重厚で赴きのあるお店構えです。中に入ると漆が施された梁や柱が現われる吹きぬげがあり、とても気持ちのよい空間となっています。海、山、川を表現したこだわりのディスプレイに品物が上品に陳列されています。</p>	
備考	第2回こまつまちなみ景観賞受賞建物	
	改修前	現在の様子
	 一際、重厚なお店構え	
内部		
 梁や柱が交差する吹抜け	 品物にあったお店の内装	

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	3	
区分	①店舗系・住宅系・その他( )	
名称	一山楼	
所在地	殿町二丁目	
改修年次等	平成14年(蔵改修)	使用者
コメント	町家の佇まいをしたお店の中に入ると土蔵のお部屋があります。無垢板で覆われた内装は落ち着きがあり、食事や飲食も楽しめ市内でも珍しい空間として、人気のスポットとなっています。奥には、小松市指定文化財の茅葺合掌造の民家があります。	
備考	第4回こまつまちなみ景観賞受賞建物	
	改修前	現在の様子
		 <p>格子が上品なお店構え</p>
	内部	
	 <p>分厚い扉がお出迎え</p>	 <p>無垢板で覆われた内装</p>

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	4	
区分	①店舗系・住宅系・その他( )	
名称	ラブシnya石蔵	
所在地	三日市町	
改修年次等	平成3年(蔵改修)	使用者
コメント	<p>昭和7年の橋南大火にも耐えた大正時代に建てられた石蔵。修復する前は、保管倉庫として無造作に使っていましたが、会長自ら京都や長浜に足を運び、平成3年にオープンしました。以来、商品の展示だけでなく、地元の皆さんの作品展示や音楽会等さまざまな催しものにより、賑わっています。</p>	
備考		新谷会長と松山店長
	改修前	現在の様子
		 <p>モダンなお店構え</p>
	内部	
	 <p>お店の奥にある石蔵</p>	 <p>作品展の様子</p>

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	5	
区分	店舗系 <u>住宅系</u> ・ その他( )	
名称	H邸	
所在地	東町	
改修年次等	平成15年	使用者
コメント	<p>東町にも町家が建ち並ぶ町並みが残っています。母屋は曳き家をして5m以上下がっているのに、独立して建てられた瓦屋根を葺いた庇により、周りの町並みとの調和を保っています。玄関を上げると吹抜けのリビングがあり、通り側にオープンキッチンが配置され、とても機能的なレイアウトとなっています。奥には中庭があり、自然の緑と柔らかいあかりが差し込み、とても気持ちのいい住まいとなっています。</p>	
備考	第7回こまつまちなみ景観賞受賞建物	
	改修前	現在の様子
	 <p data-bbox="874 981 1075 1010">セットバックした母屋</p>	
内部		
		
<p data-bbox="373 1496 671 1525">玄関とリビングに通じる吹抜け</p>	<p data-bbox="900 1507 1166 1536">緑と日差しがゆたかな中庭</p>	

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	6	
区分	店舗系 (住宅系・その他)	
名称	石田邸	
所在地	材木町	
改修年次等	平成17年	使用者
コメント	<p>昭和初期に建てられた2軒の町家を解体し、1軒の町家に伝統的手法により忠実に復元したお宅。材料、設計士、職人全てが小松産。                  町家は暗くて寒いというイメージですが、天窗などから柔らかい陽が差し込み、漆喰で覆われた白壁により明るくなっています。外壁は木舞を施した土塗り壁、床は木板ですが、断熱性に優れており、ポカポカしたお部屋でした。「自然素材、呼吸、光、風といった住む人の健康を考えると町家が一番」とおっしゃっていました。</p>	
備考	第8回こまつまちなみ景観賞受賞建物	
改修前		現在の様子
		 平成17年に建てた町家
内部		
		
吹抜けのリビング		明るいダイニング
		
木舞を施した土塗り壁(工事の様子)		

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	7	
区分	店舗系・住宅系 <u>その他</u> (美術館)	
名称	錦窯展示館	
所在地	大文字町	
改修年次等	平成11年	使用者
コメント	<p>展示館の建物は、徳田八十吉氏が三代にわたり九谷焼の工房兼住居として利用していた昭和初期の木造家屋を改修したものです。改修では市街の町並景観にとけ込んだ旧家のおもかけを残しながら、庭に面しては鉄筋コンクリー造でガラス貼りの現代建物を増築し新しい建築材料や建築表現をうまく取り込み、新しい機能を持った施設へと転換が図られています。館内では、錦窯本体はもちろん古九谷や初代から三代にわたる徳田八十吉の作品などが鑑賞できます。</p>	
備考	第2回こまつまちなみ景観賞受賞建物	
	改修前	現在の様子
	 <p data-bbox="828 981 1075 1010">前面に庭が施された町家</p>	
	内部	
 <p data-bbox="440 1335 600 1364">漆が美しい座敷</p>	 <p data-bbox="959 1525 1102 1554">石蔵の展示室</p>	
 <p data-bbox="424 1648 608 1677">現代建築との融合</p>		

NO	8	
区分	店舗系 <u>住宅系</u> ・ その他( )	
名称	古池祥彦邸	
所在地	材木町	
改修年次等	平成18年	使用者
コメント	<p>雨漏り、老朽化のため、大屋根、小屋根の補修に合わせて、通りに面した車庫の戸の改修、室外機の目隠しなどを施し、景観に配慮しました。</p> <p>※小松市景観条例「景観まちづくり重点地区」の補助申請第2号</p>	
備考		
	改修前	現在の様子
		
		景観に配慮した車庫の戸
	新聞記事	
	 <p>平成18年9月27日(水)北國新聞</p>	

NO	9	
区分	店舗系 <b>住宅系</b> ・ その他( )	
名称	山口敏郎邸	
所在地	材木町	
改修年次等	平成19年	使用者
コメント	<p>鉄筋モルタルの家屋を伝統的な町家に修景しました。改築後の外観は、杉板を基調とした落ち着いた雰囲気、新たに「虫籠(むしこ)」、「袖壁(そでかべ)」、「下がり」、小松瓦を使用した「大屋根」、「小屋根」、滝ヶ原産の石を使用した「犬走り」を施しました。</p> <p>改修の動機は、「H20年5月のお旅まつりで4年に一度の当番町になるため、まつりに出る曳山にふさわしい町並みにしたかったから」だそうです。</p> <p>※小松市景観条例「景観まちづくり重点地区」の補助申請第4号</p>	
備考		山口敏郎さん
	改修前	現在の様子
	 <p>鉄筋モルタル張の外観</p>	 <p>杉板の茶色を基調とした落ち着いた外観</p>
	新聞記事	
	<p>平成19年8月2日(木) 北陸中日新聞</p>  <p>松の町 小材木 町家に改築 古い町並みに 風情また一つ 来春のお旅まつりに花</p>	

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	10	
区分	①店舗系・住宅系・その他( )	
名称	月光亭(細川千鶴)	
所在地	飴屋町	
改修年次等	平成19年	使用者
コメント	<p>以前の建物の外観は、色あせていたので、「艶っぽさ」、「色っぽさ」を取り入れようと、趣のある伝統的な店構えに、赤の格子、透ける照明を施しました。内装は、以前、料亭の離れでありましたが、大正・昭和のイメージを変えずに、水回りなどを改修しました。</p> <p>アンティークな雰囲気を大切にした紳士・淑女のサロンです。お客さんからも、和の雰囲気で落ち着けると好評です。</p>	
備考		
改修前		現在の様子
		 <p>「艶っぽさ」と「色っぽさ」のある外観</p>
内部等		
		
改修中	ライトアップと赤格子の艶やかさ	お店のカウンター
		
お店の内部の絵画や置物などが飾られている様子		

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	11	
区分	店舗系 <u>住宅系</u> ・ その他( )	
名称	吉川達彦邸	
所在地	大文字町	
改修年次等	平成17年	使用者
コメント	<p>前面の旧店舗部分を車庫にして、横(南側)の路地から入る玄関と勝手口を設けました。中庭を各所から眺められるように、茶の間、LDK、浴室、玄関、ホールを配置し、採光、風通しを考慮しました。</p> <p>玄関ホールの隅に古井戸を「景色」にして遊びを取り入れ、玄関をはさんで、旧吹き抜け部分に2階へ上がる瀟洒な古式豊かなゆったりした階段を設けました。2階には、杉板と珪藻土を使った洋間と和室の壁を新しく改修した部屋を納戸で仕切り、独立性を持たせました。全体的に町家の良いところを残し、新しい素材(珪藻土)と古材を全体的に使用して再生しました。</p> <p>外観は歴史的、室内は現代的な住空間のリフォームにより、築70年を経過した町家でも、快適な空間になり、生活を楽んでいます。</p>	
備考		
改修前	現在の様子	
		
内部等		
		
玄関と古井戸の「景色」	中庭	
		
リフォームされたダイニング		

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	12	
区分	店舗系 <input checked="" type="radio"/> 住宅系 <input type="radio"/> その他( )	
名称	上杉景一郎	
所在地	材木町	
改修年次等	平成19年	使用者
コメント	<p>町家の表構えが見えない看板建築でしたが、大屋根・小屋根の補修に合わせて、通りに面した車庫の戸の改修、格子を施し、景観に配慮しました。</p> <p>※小松市景観条例「景観まちづくり重点地区」の補助申請第5号</p>	
備考		
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
		
	格子を施す	景観に配慮した駐車スペース
		
	下がりを実施	

こまつ町家情報バンク (活用バンク)

NO	13	
区分	店舗系 (住宅系・その他)	
名称	上杉藤二邸	
所在地	材木町	
改修年次等	平成19年	使用者
コメント	<p>従前は、2棟の町家に、3世代7人(車が4台)が暮らしていましたが、車が1台増える予定であるので、この2棟を思い切って取り壊し、1つは新築の町家、もう1つは駐車場にしました。                  新築する土地は敷地面積(間口4.4m)が狭いので、7人が暮らすには3階建の鉄骨の町家にいたしました。鉄骨とは分からないくらい、景観に配慮した仕上げになりました。                  一番うれしかったのは、孫3人に喜んでもらったことです。</p> <p>※小松市景観条例「景観まちづくり重点地区」の補助申請第6号</p>	
備考		上杉藤二さん
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
	 <p>現代様式にあつたりリビング</p>	 <p>明るいイメージの廊下</p>
	 <p>子供部屋</p>	 <p>外の光を取り入れた階段</p>

NO	14	
区分	店舗系・住宅系 <b>その他(寺院)</b>	
名称	三草二木 西園寺(さんそうにもく・さいえんじ)＝社会福祉法人 佛子園	
所在地	野田町	
改修年次等	平成19年	使用者
コメント	<p>廃寺を社会福祉法人が譲り受けて再生したもので、全国的にも大変珍しい事例です。</p> <p>○施設内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天然温泉「再圓寺温泉」(地下750mからの源泉掛け流し) 月～土・11時～20時 大人400円・中人150円・小人50円</li> <li>・福祉拠点 高齢者デイサービス(定員10名)・障害者生活介護(同6名)</li> <li>・働く場 障害者の自立支援や町民が楽しく仕事ができる施設</li> <li>・地域コミュニティーセンター みんなが気軽に集まり、触れ合うカフェ</li> </ul> <p>※補助金：日本財団補助金・小松市改修事業助成金・佐島福祉基金助成金</p>	 <p>左：清水愛美さん 右：岸本貴之さん</p>
備考	経緯	現在の様子
	<p>1473年の創建来、西園寺は地元の人たちから親しまれ続けてきました。2008年初春、「三草二木」の理念のもと、新たに町おこしや高齢者福祉の御堂として、生まれ変わりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H17.4 住職お亡くなりになる</li> <li>・H18.9 廃寺となり、お寺を佛子園へ寄贈</li> <li>・H19.3 改修工事着手(H19.12まで)</li> <li>・H20.1 三草二木 西園寺開所</li> </ul>	
内部等		
 <p style="text-align: center;">浴室前のホール</p>		
 <p style="text-align: center;">足湯施設</p>		
 <p style="text-align: center;">カフェカウンターと厨房</p>		
 <p style="text-align: center;">くつろぎスペース・本堂</p>		

NO	15	
区分	店舗系 <b>住宅系</b> その他(寺院)	
名称	金島敏郎邸	
所在地	大川町	
改修年次等	平成20年	使用者
コメント	<p>小松大橋の改修に伴う地盤の嵩上げ工事を契機に、旧北国街道の歴史・風情を後世に継承し、小松の北玄関口にふさわしい町並みを残すべく「まちづくり協定(97%の同意)」を締結した地域。現在、この区域を小松市景観条例の景観まちづくり推進地域に指定しています。</p> <p>黒をベースにした外壁で、小松瓦、格子、袖壁など平成版の小松町家を再現しています。大川町のモデルとなる建物です。</p> <p>※推進地域内の建築行為届出の第10番目です。</p>	
備考		
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
		
	<p>大川やわらぎ街道まちづくり協議会のみなさん 左から金島副会長、菊田会長、木本副会長、川之上さん</p>	<p>明るいイメージのダイニング</p>
		
	<p>リビング</p>	<p>寝室</p>

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	16	
区分	店舗系・住宅系・その他( )	
名称	松葉屋	
所在地	大文字町	
改修年次等	平成21年	使用者
コメント	公開する町家内部についても補助を行う「伝統的まちなみ景観向上事業」の第1号モデル町家です。老舗和菓子店所有の隣接する町家を改修し、絵画ギャラリー、休憩所としての活用をおこなっています。、ときにはイベント会場として使用され、幅広い活用を行っています。	
備考		
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
		
	絵画ギャラリーとして活用	
		
	イベント会場として活用(こまつ町家回廊:詩	

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	17	
区分	店舗系・住宅系・その他( )	
名称	とら屋陶器店	
所在地	東町	
改修年次等	平成22年	使用者
コメント	公開する町家内部についても補助を行う「伝統的まちなみ景観向上事業」の第2号モデル町家です。1階は九谷焼きの店舗となっており、2階は茶室、和室があり休憩所、お茶会としての活用が期待されます。	
備考		
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
		
	明るいイメージの店舗	
		
	2階部分の和室	2階部分の茶室

こまつ町家情報バンク (活用バンク)

NO	18	
区分	店舗系 (住宅系) その他( )	
名称	A 邸	
所在地	大文字町	
改修年次等	平成22年	使用者
コメント	<p>小松市景観まちづくり事業補助金(伝統的景観重点地区)を利用して改修された町家です。補助金対象の外観の改修に加え、内部についても現代的に住みやすく改修を行っています。曳山のある伝統的なまちなみ景観に調和した風情を醸し出しています。</p>	
備考		
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
		
	ほりごたつの和室	明るいイメージのダイニング
		
	ダイニング	2 階

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	19	
区分	店舗系・住宅系・ <u>その他</u> (本交換所)	
名称	こまつ町家文庫	
所在地	龍助町町	
改修年次等	開店 平成22年	使用者
コメント	NPO金沢マチナカ大学が街の活性化を行うため「こまつ町家文庫」を開店しました。読まなくなった本をもってくと「お引き取りポイント」がつき、店内の書棚からポイント分の好きな本持ち帰ることができます。また、町家カフェでお茶(コーヒー、加賀棒茶)も楽しめます。	
備考		
	改修前	現在の様子
		
	内部等	
		
		
	本の交換所として活用	

こまつ町家情報バンク（活用バンク）

NO	20	
区分	店舗系・住宅系・その他(事務所)	
名称	エージェンTRIESダーズ合同会社	
所在地	大文字町	
改修年次等	平成24年	使用者
コメント	エージェンTRIESダーズ合同会社の本社事務所として移転。人材育成、企業コンサルティング、日越人材支援センターの拠点として活用。また、現代版寺子屋「創々塾」、女性専用町家サロン「彩楽」をオープン。常設アートギャラリーや少人数制の講座やワークショップ等の開催を行っています。	
備考		
	改修前	現在の様子
	内部等	
	 <p>2階和室</p>	 <p>町家に調和した木製看板</p>
	 <p>1階和室</p>	 <p>アートギャラリー</p>